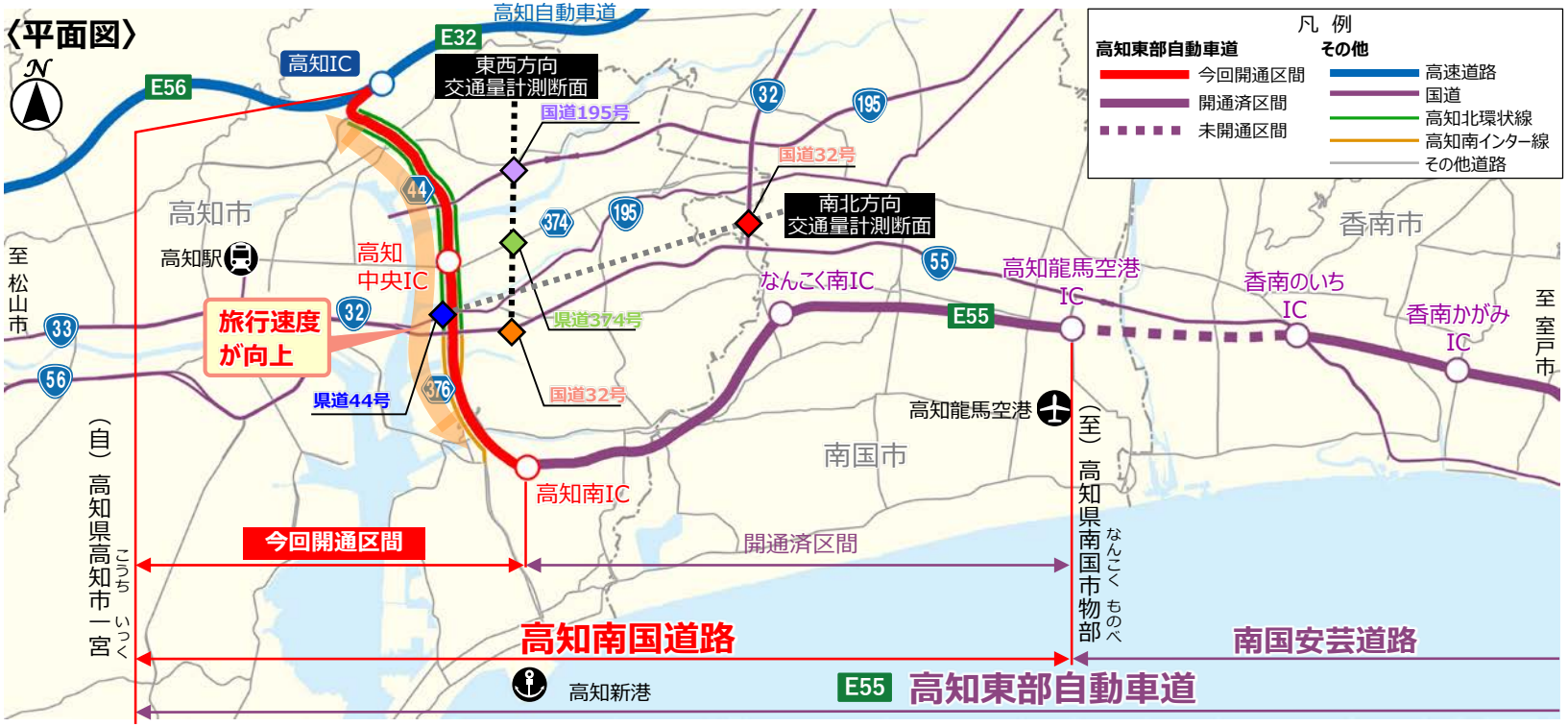
【整備効果】周辺道路の混雑緩和及び旅行速度の向上（1/2）

資料- 2

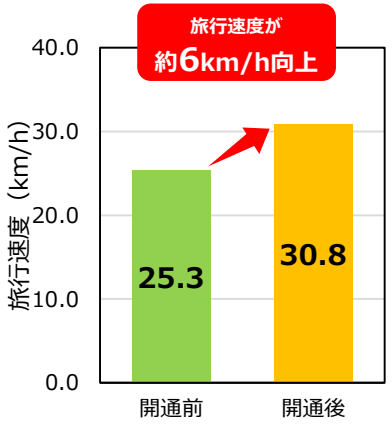
○高知南国道路に並行する南北方向・東西方向の周辺道路では、**交通量が約1～3割減少**。
○今回開通した高知南国道路（高知自動車道～高知南IC）の**並行現道では旅行速度が向上（約25.3→30.8km/h）**

〈平面図〉



〈並行現道の旅行速度変化〉

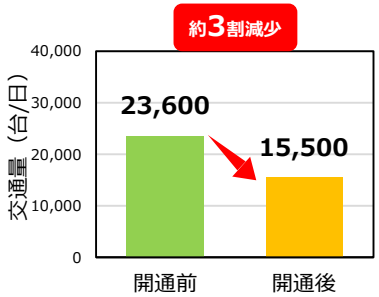
▼高知自動車道～高知南IC間
（県道44号、県道376号利用）



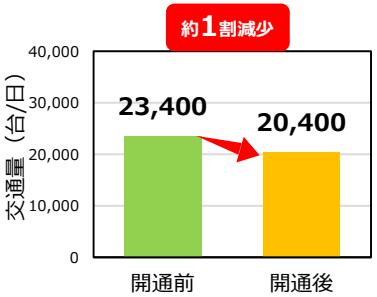
資料)ETC2.0プローブデータ
（開通前：平成31年4月、開通後：令和3年4月）
※平日_朝ピーク時（7時台～8時台）

〈南北方向の断面交通量の変化〉

▼県道44号
（高知北環状線）

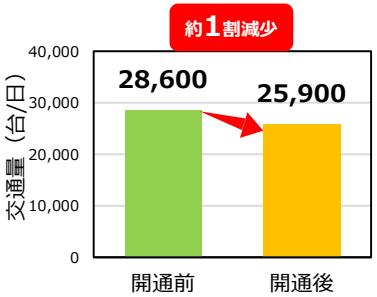


▼国道32号
（高知東道路）

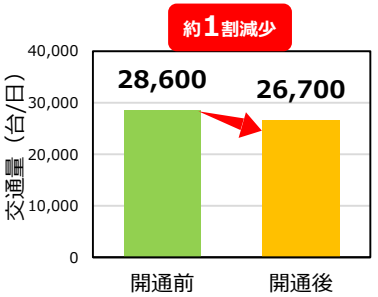


〈東西方向の断面交通量の変化〉

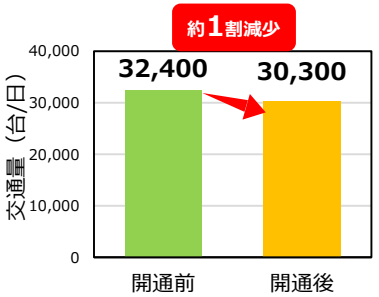
▼国道195号
（高知バイパス）



▼県道374号
（大津バイパス）



▼国道32号
（南国バイパス）



※交通量調査結果の日交通量は、7時台～18時台の12h調査値にH27全国道路・街路交通情勢調査の昼夜率を乗じて算出

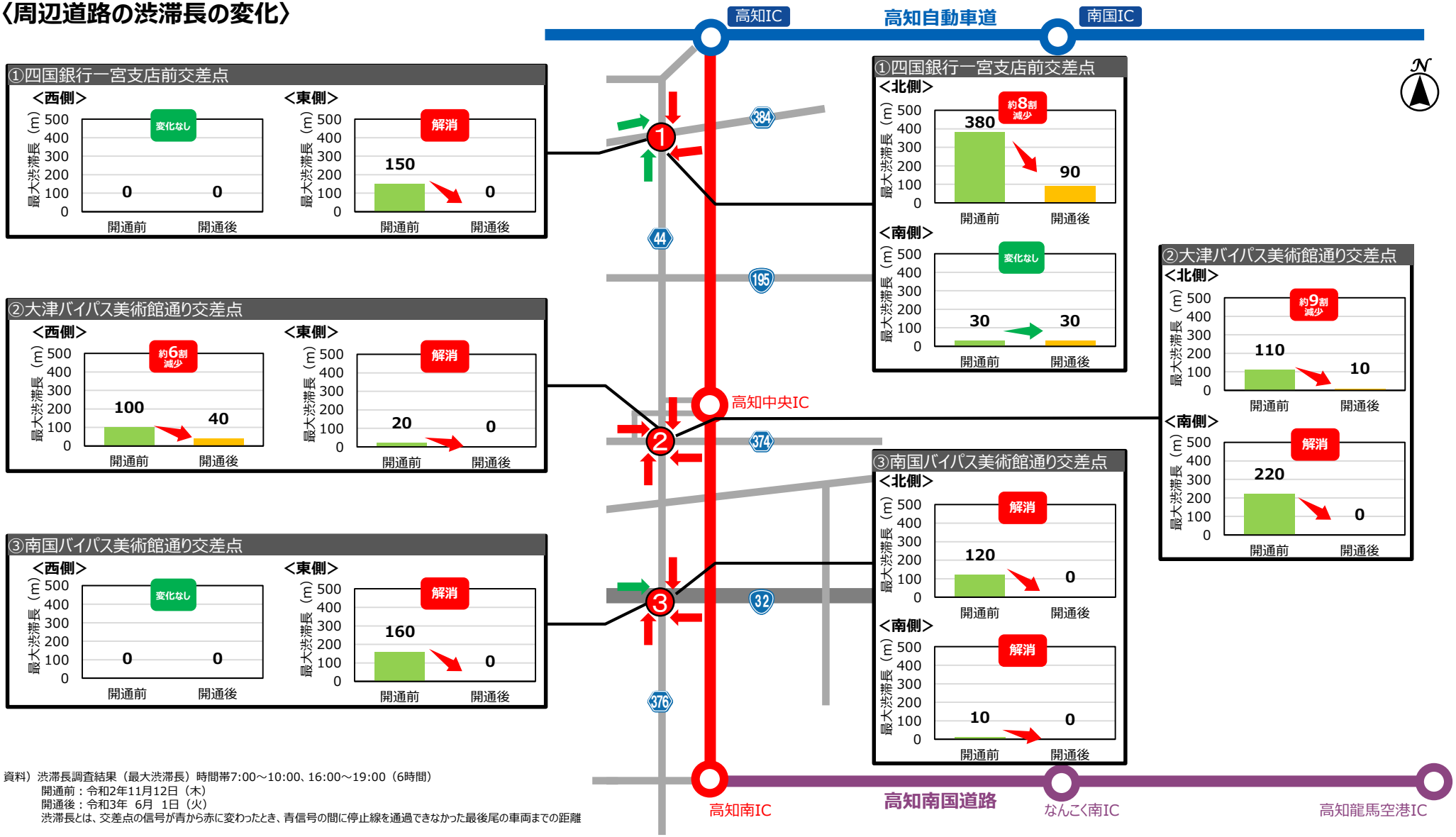
資料)交通量調査結果（開通前:令和2年11月12日(木)、開通後:令和3年6月1日(火)）

【整備効果】周辺道路の混雑緩和及び旅行速度の向上（2/2）

資料- 2

○高知南国道路に並行する南北方向の周辺道路（県道44号、県道376号）及び東西方向の周辺道路（国道32号、県道374号、県道384号）では、**渋滞長が大幅に減少**。

〈周辺道路の渋滞長の変化〉



資料）渋滞長調査結果（最大渋滞長）時間帯7:00～10:00、16:00～19:00（6時間）
開通前：令和2年11月12日（木）
開通後：令和3年 6月 1日（火）
渋滞長とは、交差点の信号が青から赤に変わったとき、青信号の間に停止線を通過できなかった最後尾の車両までの距離